

2012 年 4 月入学 早稲田大学大学院経済学研究科修士課程 『推薦入学試験（二次募集）』実施要項

当研究科では、向学心に燃える者がより計画的な研究を可能にすることを目的に、下記の募集要領で勉学上の便宜を与える推薦入学試験を実施します(当研究科への出願機会は、入学時期に限らず1回限り)。

1. 募集人数 若干名

2. 出願資格

(1) ①政治経済学部 経済学科・国際政治経済学科卒業予定者の場合

- 1) 現在、当学政治経済学部経済学科・国際政治経済学科4年度生以上に在学中で、2012年3月卒業見込の者のうち、2011年3月までの修得単位数(卒業算入単位数)が96単位以上の者。または、当学政治経済学部3年卒業制度に2011年度申請済みの者。
- 2) 1)におけるGPA(計算式参照)が3.3以上であること。

[本入学試験独自のGPA算出方法について]

GPAの算出にあたっては、発展科目・教職課程科目・体育科目・随意科目を除き、3年次までに修得した全科目を対象としてください(政治経済学部3年卒業制度に申請済みの者は2年次までに修得した全科目が対象)。

$$GPA = \frac{\{(4.0 \times A^+ / A \text{ の修得単位数合計}) + (3.0 \times B \text{ の修得単位数合計}) + (2.0 \times C \text{ の修得単位数合計})\}}{\text{総修得単位数}}$$

[(参考) 本入学試験独自の成績評価・成績表記およびGPA値対照表]

評価(素点)	使用する成績表記	GPA値
100~90	優(A ⁺)	4.0
89~80	優(A)	
79~70	良(B)	3.0
69~60	可(C)	2.0
59~50	不可(F)	
49~0	不可(G)	

※GPA算出にあたって、不合格科目は算出対象科目にはなりません。

※FとGの範囲は各学部で異なりますが、今回のGPA算出に際して計上する必要はありません。

※上記のGPA算出方法は、大学統一のGPA基準とは異なります。成績通知書やGPA証明書で表示されるGPA値とは異なりますので、各自で計算し直してください。

②政治経済学部政治学科卒業予定者の場合

- 1) 現在、当学政治経済学部政治学科4年度生以上に在学中で、2012年3月卒業見込の者のうち、2011年3月までの修得単位数(卒業算入単位数)が96単位以上の者。または、政治経済学部3年卒業制度に2011年度申請済みの者。
- 2) 政治経済学部1年次配当「経済学入門A」、「経済学入門B」および政治経済学部2年次配当「マイクロ経済学α」、「マクロ経済学α」の単位を修得した者(発展科目として修得したものでよい)。
- 3) 1)におけるGPA(計算式参照)が3.3以上であること。
※GPA算出方法は、上記「2(1)①[本入学試験独自のGPA算出方法について]」を参照のこと。

③政治経済学部以外の学部卒業予定者の場合

- 1) 現在、当学の学部4年度生以上に在学中で、2012年3月卒業見込の者であり、2011年3月までの修得単位数(卒業算入単位数)が96単位以上の者。
- 2) 当学が設置する「マイクロ経済学」、「マクロ経済学」あるいはそれに相当する科目を含め経済学関連科目を20単位以上修得している者。
- 3) 1)におけるGPA(計算式参照)が3.3以上であること。
※GPA算出方法は、上記「2(1)①[本入学試験独自のGPA算出方法について]」を参照のこと。

④学士入学者

学士入学者については別途、当研究科事務所にお問合わせください

(2) 出願期間

2011年8月8日(月) ~ 8月10日(水)

(3) 提出書類等

- 1) 志願票 (所定用紙)
- 2) 研究計画書 (所定用紙)
- 3) 成績証明書
- 4) 卒業見込証明書
- 5) 推薦書 (所定用紙)

次に定める教員の推薦を受けてください。

①ゼミに所属している者 : 所属ゼミの教員

②ゼミに所属していない者 : 所属学部専任教員 (1名)

※「所定用紙」は全て当研究科ホームページよりダウンロードしたものを印刷して利用してください。

(4) 書類審査合格者発表

2011年9月1日(木)10:00に当研究科掲示版(早稲田キャンパス・9号館1階)に掲出します。

※書類審査合格者には、口頭試問の日時・場所を記載した通知をお渡ししますので、当研究科事務所(早稲田キャンパス・9号館1階)に必ず本人がお越しください。

(5) 入学検定料

25,000円(書類審査合格者のみ)

書類審査合格者は口頭試問日までにコンビニエンスストアに設置されている情報端末よりお支払いください(詳細については書類審査合格者にお渡しする文書にてご確認ください)。

(6) 口頭試問

・2011年9月10日(土)~9月11日(日)の期間内に1回実施いたします(日時の指定はできません)。

・口頭試問の時間は20分、会場は早稲田キャンパスを予定しています。

※なお、研究計画と志望教員の不一致により不合格になった者は、当研究科が指定した研究領域において合格とすることがあります。

(7) 合格者発表

・2011年9月16日(金)10:00に当研究科掲示場(早稲田キャンパス・9号館1階)に掲出します。

・合格者は、当研究科事務所(早稲田キャンパス・9号館1階)にて(第1次)入学手続書類を受け取ってください。

(8) 入学手続期間

第1次手続期間 2011年10月3日(月)~10月7日(金)

第2次手続期間 2012年3月8日(木)~3月9日(金)

※第1次手続時には「保証書・誓約書」のみを提出していただきます。

※第1次手続完了者に対し、2012年2月中旬以降、第2次手続書類を送付します。各種手続書類の提出および、2012年度春学期分の学費等を納入してください。第2次入学手続を完了すると、正式に入学が許可されます。

<2012年度4月入学者 入学金・学費・諸会費>

(単位:円)

	納入期	入学金	学費			諸会費			合計
			授業料	教育環境整備費	演習料	学生健康増進互助会費	学会費入会金	学会費会費	
初年度	12年度春学期	200,000	266,500	60,000	1,500	1,500	2,000	750	532,250
	12年度秋学期	-	266,500	60,000	1,500	1,500	-	750	330,250
	計	200,000	533,000	120,000	3,000	3,000	2,000	1,500	862,500
第一年度	13年度春学期	-	268,500	60,000	1,500	1,500	-	750	332,250
	13年度秋学期	-	268,500	60,000	1,500	1,500	-	750	332,250
	計	-	537,000	120,000	3,000	3,000	-	1,500	664,500

(注) 1. 正規の課程で当学学部および大学院に入学金を納め在籍した者が入学する場合は入学金免除となります。

2. 当学政治経済学部出身者は、学会費入会金が免除となります。

3. 一度提出した出願書類および納入した入学金、学費・諸会費(入学時)は、原則として返還しません。ただし、やむを得ない事情により入学を辞退する場合には、学費・諸会費(入学時)のみ返還の対象となります。また、複数の研究科から入学を許可された場合、本人からの申し出により、既に納入した入学金、学費・諸会費(入学時)を入学希望研究科の費用に振り替えることができます(入学手続期間が全く重ならない研究科間に限られます)。手続方法等、詳細については合格者に送付される「入学手続の手引き」にて参照してください。

4. 演習料、諸会費は改定されることがあります。

以上

不正行為について

○次のことをすると不正行為となることがあります。

- ①カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
- ②試験時間中に、答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。
- ③試験時間中に携帯電話を身に付けること。
- ④試験時間中に携帯電話や時計の音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすこと。
- ⑤試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑥試験場において試験監督員等の指示に従わないこと。
- ⑦志願者以外のものが志願者本人になりすまして試験を受けること。
- ⑧その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

○不正行為の疑いがある場合、次のような対応をとることがあります。

- ・試験監督員等が注意をする、または事情を聴くこと。
- ・別室での受験を求めること。

○不正行為と認められた場合、次のような対応をとることがあります。

- ・それ以降の受験および当該年度における当学の全ての入学試験の受験を認めないこと（入学検定料は返還しない）。
- ・当該年度における当学の全ての入学試験の結果を無効とすること。

免責事項について

当学では、入学試験の実施に際し、以下のような対応をとることがあります。あらかじめご了承ください。

◆受験環境について

可能な限り公平・静粛な受験環境の確保に努めますが、やむを得ず以下のような対応をとることがあります。

- ①生活騒音（航空機・自動車・風雨・空調の音、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話の鳴動など）が発生した場合でも、原則として特別な措置は行いません。
- ②試験中に携帯電話や時計などの音・振動などが発生し、発生源のかばんなどが特定できた場合、持ち主の同意なく監督員が試験場外に持ち出し、試験本部で保管することがあります。
- ③机、椅子、空調、音響設備等の試験教室による違いは一切考慮しません。
- ④他の受験者が迷惑と感じる行為がある場合、別室受験を求めることがあります。

◆不可抗力による事故等について

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、その他不可抗力による事故等が発生した場合、試験開始時刻の繰下げ、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

出願書類と検定料の返還について

一度受理した書類および入学検定料は、原則として返還しません。ただし検定料を多く払い過ぎてしまった場合に限り、超過分を返還します。該当する方は当研究科事務所（TEL:03-3203-4331）までご連絡ください。

特別措置について

身体機能の障害により、受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、当研究科事務所にお問い合わせください。また、大きな病気やけがのため、受験および就学に支障をきたす恐れがある方についても、それが万一出願後に起こった場合でも、速やかにお問い合わせください。

○個人情報の取り扱いについて

当学では、志願時に収集した個人情報（住所・氏名・生年月日等）を、入学試験実施、合格発表、入学手続およびこれに附随する業務のために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。また、上記業務の全部又は一部を委託する場合があります。その場合、委託先に対し、契約等により、必要かつ適切な管理を義務付けます。

○身体機能の障害により、受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、当研究科までお問い合わせください。また、大きな病気やけがのため、受験に支障をきたす恐れがある場合、あるいは出願後にそのような状態になった場合でも、速やかにお問い合わせください。

早稲田大学大学院経済学研究科

〒169-8050 東京都新宿区西早稲田 1-6-1

Tel. 03-3203-8560 Fax. 03-3204-8957

E-mail. gse-ml@list.waseda.jp